



「自学・友愛・自律」

令和7年4月10日

第1号

鶴中だより



第76回入学式

やわらかな春風に桜の花が舞う4月7日(月)、80名の新入生を迎えて第76回入学式が執り行われました。在校生代表として生徒会長からは、「卒業式を迎えるとき、かけがえのない時間だったと心から思えるよう、悔いのないように1日1日を大切に過ごしてほしいと思います。」という歓迎の言葉がありました。それに対して、新入生代表生徒から、「今日のよき日のを迎えることができた喜びを忘れず、鶴来中学校の生徒として学び、どんな困難も仲間と共に乗り越えることを誓います。」という力強い誓いの言葉がありました。在校生、新入生ともに、とても頼もしく感じました。

令和7年度は、1年生80名、2年生102名、3年生87名、全校生徒269名と35名の教職員で新しい鶴来中学校がスタートしました。よろしくお願いいたします。

入学式・始業式で生徒の皆さんにお話したこと (校長より)

「自分とみんながよりよくなるために、『考え続けて』ください。」

今の世の中はいろんなことが速く、大きく変わっていています。何かと不安も多いこんな時代に、「あなたはどのように考えますか？どうしますか？」と問われたとき、よりよい判断をするために、「自分だけでなく、自分も周りも良くなる」ように考えていくことが大切です。身近な例では…

- ・クラスが良くなるには？ ・友達と上手く付き合うには？ ・部がまとまるには？
- ・どうしたら友達をを元気づけられるかな？ ・どうしてこんなにつらいんだろう？ など。

新たな人、事との出会いを通して、自分とみんながよりよくなるために、自分はどうあるべきか、お互いに「考え続けて」いきましょう。

先輩方からご寄付いただきました！

昭和35年度卒業、鶴扇会の先輩方(代表 澤田 良作 様)よりご寄付の申し出があり、いろいろとご相談させていただきました。そして、食堂で使う丸椅子が古くなってきていることから、18脚の椅子をご寄附していただくことになりました。卒業後も地元の母校を思う気持ちを届けていただき、大変ありがたいことだと感じています。今後、感謝の心を忘れることなく、大切に使用させていただきます。



Good job!

始業式後の入学式準備では、2年生が校内をきれいに掃除し、3年生は体育館などの会場準備を、手際よく行ってくれました。皆さんの様子を見ながら、自分に与えられた仕事を、各々が当たり前のように責任を持って行うことで、入学式が成り立っているのだと、改めて実感しました。感謝。

この学校だよりは鶴来中学校ホームページでもご覧いただけます。